

# 司書教諭・図書館担当者 学校司書におすすめする本

編/野村邦重 2025/3改訂

## ○入門編(理論、管理運営を中心に15冊)

基本的な理論と手立てがわかる。活動を支える根拠がわかる。

書名 編著者 出版社、発行年 税込価格	表紙画像	内容(目次)
1 <b>学校図書館ABC</b> 運営から指導まで 改訂3版 学校図書館研修資料編集委員会/編 全国学校図書館協議会 2004.2 2,200円		基本がわかる。 わかりやすく整理されて提示されている。 1章 学校図書館の運営と管理 2章 学校図書館資料の選択と整理 3章 学校図書館の活動 4章 学校図書館と読書指導 5章 学校図書館の利用指導 6章 学校図書館のめざすもの
2 司書教諭・学校司書のための <b>学校図書館必携</b> 理論と実践 新訂版 全国学校図書館協議会/監修 悠光堂 2021.2 4,620円		まさしく「必携」！ 理論と実践を網羅。 第1章 学校図書館の理念と学校教育 第2章 学校図書館の法令と教育行政 第3章 学校経営と学校図書館 第4章 司書教諭と学校司書 第5章 学校図書館の運営 第6章 学校図書館メディア 第7章 学校図書館と指導・支援 第8章 学校図書館活動 第9章 施設・設備
3 <b>「学校図書館ガイドライン」 活用ハンドブック 解説編</b> 堀川 照代/編著 悠光堂 2018.10 1,650円		1章 学校図書館の目的・機能 2章 学校図書館の運営 3章 学校図書館の利活用 4章 学校図書館に携わる教職員等 5章 学校図書館における図書館資料 6章 特別支援学校の図書館 7章 学校図書館の施設 8章 学校図書館の評価 資料
4 <b>「学校図書館ガイドライン」 活用ハンドブック 実践編</b> 堀川 照代/編著 悠光堂 2019.10 1,650円		Q&A 学校図書館の館長は校長だと聞きましたが、館長としての校長にはどんな役割があるのですか。学校運営組織に学校図書館をどのように位置付けたらよいのでしょうか。学校図書館にはどのような計画が必要です。また、年間計画は誰がどのように作成したらよいのでしょうか。教育活動では学校がチームとして取り組むという考え方が大切だと思いますが、学校図書館を全校職員が活用するために必要なことは何ですか。ほか 実践事例 スタートは共通理解を図る全教職員研修 協働意識を向上させる学校図書館経営案作成 情報活用能力を可視化する学び方指導体系表 図書館とICTを活用した理科の授業づくり 図書館活用シラバスが効果を可視化 ほか 資料
5 学校司書・司書教諭・図書館担当者のための <b>学校図書館スタートガイド</b> サンカクくんと問題解決！ 学校図書館スタートガイド編集委員会/編著 少年写真新聞社 2015.4 1,980円		そもそも学校図書館とは 学校図書館の業務モデルとこのガイドの構成について 学校図書館スタートガイド 初期メニュー 着任して一番初めにすること α 知る I 整える 選書・受入・配架・除籍 II 応える 貸出・予約・相互貸借・レファレンス III 働きかける 広報・イベント・授業支援 他 β 連携する 付録

6	<p><b>学校司書のための 学校図書館サービス論</b></p> <p>学校図書館問題研究会/編</p> <p>樹村房 2021.2</p> <p>2,420円</p>		<p>1章 学校図書館サービスの意義と方法 2章 学校図書館の運営 3章 資料提供サービス・情報サービス 4章 利用環境の整備(1)図書館資料の整備 5章 利用環境の整備(2)施設・設備の整備 6章 児童生徒への読書支援 7章 学習支援と情報リテラシー 8章 学校図書館利用教育 9章 教職員への支援 10章 特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する支援 11章 学校図書館の広報活動・渉外活動 12章 学校図書館サービスと著作権</p>
7	<p><b>学校図書館の出番です！</b></p> <p>肥田美代子/著</p> <p>ポプラ社 2017.12</p> <p>1,980円</p>		<p>1.居心地のよい図書館 2.学習指導要領と授業の改革 3.先人たちのメッセージ 4.近代公教育へのスタート 5.社会生活と学校をむすぶ教育 6.広い視野に立つ『学校図書館の手引』 7.政治に泣かされた学校図書館法 8.司書教諭の配置までの遠い道のり 9.すばらしい学校図書館法 10.言語力はすべての教科の基盤である 11.読解力授業は日本の教育を変える 12.学習指導要領と学校図書館 13.未来志向型の人づくり 14.読書教育で子どもを育てる 15.「学校司書」は学校長の指揮・監督下にある教職員 (対談)片山善博教授と学校図書館を考える</p>
8	<p><b>学校図書館の可能性</b> 自ら考え、判断できる子どもを育てる</p> <p>渡邊 重夫/著</p> <p>全国学校図書館協議会 2017.9</p> <p>2,750円</p>		<p>第一章 「不可欠」的存在としての学校図書館 第二章 アクティブ・ラーニング ～「学び方の学び」を支える学校図書館 第三章 「セーフティネット」としての学校図書館 ～子どもの「学び」と「育ち」を支える 第四章 図書委員会活動の意義と内容 ～自主性、主体性を基礎に子どもを育てる</p>
9	<p><b>一歩前へ！学校図書館</b> 知ろう、つかもう、やってみよう</p> <p>熊谷 一之/著</p> <p>全国学校図書館協議会 2016.8</p> <p>2,200円</p>		<p>1～4 知ろう 学校図書館教育の効果 他 5～7 指導計画をどうするか 8～9 図書館整備をどうするか 10～11 読書感想文をどうするか 12～15 読書指導をどうするか 16～18 調べ学習の指導をどうするか 19～21 資料をつくろう 22～24 公共図書館を知ろう教えよう 25～27 イベントをしよう 28 選書をどうするか 29～30 情報を発信しよう 31 次年度へつなげよう</p>
10	<p>確かめながら 学校図書館と1人1台端末 <b>ひろがる！つながる！ 学校図書館</b></p> <p>全国学校図書館協議会『確かめながら 学校図書館と1人1台端末 ひろがる！つながる！学校図書館』編集委員会/編著</p> <p>全国学校図書館協議会 2023.7</p> <p>1,980円</p>		<p>GIGAスクール構想により実現した1人1台端末の配備、ICT活用が広がる今、学校図書館だからこそできる支援・指導を今一度見直し、学校図書館活用とICT活用のベストミックスにより、ひろがる！つながる！学校図書館の可能性を示した今の教育に必携の1冊。</p> <p>第1章 端末時代において学校図書館ができること 第2章 ひろがる！つながる！学校図書館を 第3章 生きる力を育む学校図書館を 第4章 学校図書館と著作権</p>
11	<p><b>みんなで学ぼう 学校教育と著作権</b> 著作権の基本から指導まで 増補改訂版</p> <p>森田 盛行/著</p> <p>全国学校図書館協議会 2024.7</p> <p>3,190円</p>		<p>全職員、全教科で取り組む「著作権教育」をどう理解し、指導するか。学校教育上知っておくべき著作権の基本解説。発達段階に合わせた体系的・計画的指導案も提示。学習指導、情報活用指導等、現場で直面するQ&amp;Aを収載。</p> <p>I 学校教育と著作権 II 著作権教育 III 著作権Q&amp;A</p> <p>関連資料・問合せ先・参考文献</p>
12	<p><b>これからの司書教諭の 活動と研修</b></p> <p>全国学校図書館協議会 指導主事研修委員会/編著</p> <p>全国学校図書館協議会 2024.2</p>		<p>令和5年度文部科学省委託事業 「学校図書館の整備・活用を進めるための 司書教諭の研修モデルプログラムの開発」</p> <p><b>無料ダウンロード</b> 全16ページ(約2.09MB) HP 全国学校図書館協議会&gt;学校図書館に役立つ情報&gt;研究成果 &gt;「これからの司書教諭の活動と研修」&lt;パンフレット&gt;</p> <p><b>これからの司書教諭の活動と研修</b></p> <p>1. 司書教諭の役割を歴史的に振り返る 2. 司書教諭の存在意義・役割 3. 数字で見る司書教諭の活動の現状と課題 4. 教育委員会が司書教諭の活動を促進するための研修体制</p>

13	<p><b>夢を追い続けた 学校司書の四十年</b> ～図書館活用教育の可能性にいどむ～</p> <p>五十嵐 絹子/著</p> <p>国土社 2006.7</p> <p>1,870円</p>		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校司書はどんな仕事をするのか</li> <li>2. なぜ、私が、「学校図書館」に燃えたのか</li> <li>3. 全ての子どもに読書の喜びを</li> <li>4. 図書館活用で飛躍的に高まった学校教育</li> <li>5. 学校図書館から見た子どもたち</li> </ol>
14	<p><b>学校図書館は 何ができるのか？ その可能性に迫る</b> 小・中・高等学校の学校司書3人の仕事から学ぶ</p> <p>門脇久美子・実重和美 漆谷成子・堀川照代 /著</p> <p>国土社 2014.8</p> <p>2,200円</p>		<ol style="list-style-type: none"> <li>1章 学校図書館のしごとをするとは 学校図書館への想い 学校図書館は何ができるのか？</li> <li>2章 小学校の実践 学校図書館活用を核にした情報リテラシー教育の展開</li> <li>3章 中学校の実践 人と人、教科間をつなぐ学校図書館</li> <li>4章 高等学校の実践 生徒の「学び」と「育ち」を支える学校図書館</li> <li>5章 学校図書館を支えるプロをめざす 学校図書館に関する法律や基準について 校内体制・年間指導計画 ほか</li> </ol>
15	<p><b>学校司書って、こんな仕事</b> 学びと出会いをひろげる学校図書館</p> <p>学校図書館問題研究会/編</p> <p>かもがわ出版 2014.7</p> <p>1,540円</p>		<p>第1部 魅力がいっぱい！学校司書のいる学校図書館</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎日学校司書がいて、本と子どもを結びます</li> <li>2. 教師といっしょに授業をつくります</li> <li>3. 読みたい気持ち・知りたい意欲を引き出します</li> <li>4. 人と人をつなぐ広場と居場所をつくります</li> <li>5. 地域の人々と手をつなぎます</li> </ol> <p>第2部</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 学校図書館にはこんな学校司書がいてほしい</li> </ol>

全国学校図書館協議会は、  
「公益社団法人 全国学校図書館協議会」です。